

# efit+ for M3 Ver.1.1.3.0 アップデート概要

2016年4月  
株式会社 ニコン・トリンプル

本書では、efit+ for M3 Ver.1.1.3.0 で追加、変更された機能の概要を説明します。

## ソフトウェア構成表

◆efit+ for M3 Ver.1.1.3.0 の製品構成は下記の通りです。

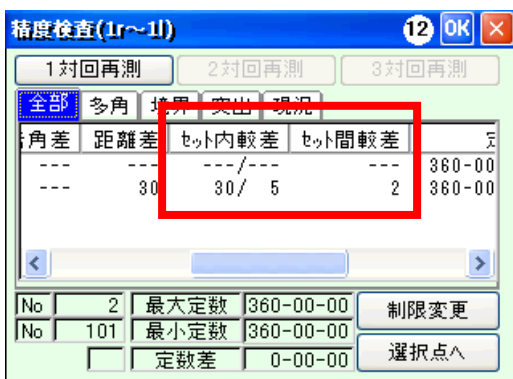
製品名	コード	備考	改良
efit+M 測量基本ソフト	B-E1-M00	基本キットに含まれます	
efit+M 測量観測	B-E1-M50	基本キットに含まれます	地籍準則改定対応
efit+M 測量計算	B-E1-M51		
efit+M 線形計算	B-E1-M52		
efit+M 縦横断観測	B-E1-M53		
efit+M 平板観測	B-E1-M54		
efit+M 地籍観測	B-E1-M55		地籍準則改定対応
efit+M Nikon通信OP	B-E1-M56		

## 地籍準則改定対応

平面観測、地籍観測オプション

### ◆平面観測

精度検査画面に距離の「セット内較差」と「セット間較差」を追加しました。  
制限チェックは、「距離差制限」の値でチェックを行います。



セット内較差: 1 セット目の較差/2 セット目の較差を表示します。

セット間較差: 1 セット目の平均値と 2 セット目の平均値を表示します。

### ◆図根点観測

- 「図根多角測量」の場合、下表の通りに観測と精度検査が行えるようになりました。

精度区分	甲一/甲二	甲三/乙一	乙二/乙三
対回数	2 対回	1 対回	1 対回
鉛直数	1 対回	1 対回	1 対回
距離セット数	2 セット	2 セット	2 セット
較差制限	--	20 秒	40 秒
観測差制限	20 秒	--	--
倍角差制限	30 秒	--	--
定数差制限	30 秒	60 秒	60 秒
距離セット間較差	20mm	20mm	20mm
距離セット間較差	20mm	20mm	20mm

- 「細部図根測量」の場合、下表の通りに観測と精度検査が行えるようになりました。

精度区分	甲一	甲二	甲三	乙一	乙二/乙三
対回数	2 対回	2 対回	1 対回	1 対回	2 対回
鉛直数	1 対回	1 対回	1 対回	1 対回	1 対回
距離セット数	2 セット	2 セット	2 セット	2 セット	2 セット
較差制限	--	--	20 秒	40 秒	--
観測差制限	20 秒	40 秒	--	--	40 秒
倍角差制限	30 秒	60 秒	--	--	60 秒
定数差制限	30 秒	60 秒	60 秒	60 秒	60 秒
距離セット間較差	20mm	20mm	20mm	20mm	20mm
距離セット間較差	20mm	20mm	20mm	20mm	20mm

- 精度検査画面の距離差を「セット内(1 セット/2 セット)」と「セット間」に分割します。

観測精度		制限値
観測差	○	0" 20"
倍角差	○	0" 30"
定数差	○	0" 30"
距離差(セット内)	○	5mm/ 3mm 20mm
距離差(セット間)	○	1mm 20mm

観測精度		制限値
較差	○	0" 20"
倍角差	--	---" ---"
定数差	○	0" 30"
距離差(セット内)	○	2mm/ 2mm 20mm
距離差(セット間)	○	1mm 20mm

#### ◆突出点観測

- 検測点の較差の制限を次表のように変更しました。

精度区分	甲一	甲二	甲三	乙一	乙二	乙三
制限	40mm	60mm	100mm	120mm	160mm	200mm

- 検測精度検査画面については変更ありません。(制限値のみ変更)

精度区分: 甲一  
距離制限: 40mm

判定結果: OK  
距離結果: 20mm

#### ◆筆界点観測

- 検測点の較差の制限を次表のように変更しました。

精度区分	甲一	甲二	甲三	乙一	乙二	乙三
制限	30mm	50mm	90mm	120mm	160mm	200mm

- 検測精度検査画面については変更ありません。(制限値のみ変更)

精度区分: 甲一  
距離制限: 30mm

判定結果: OK  
距離結果: 10mm

以上